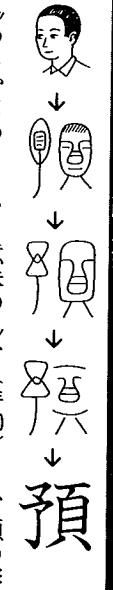


預

五年
画数
オシ
マ
予預預

五年
画数
クシ
ヨ
あずけるかる



「あらかじめ」という意味の「予(3年430)」と、頭の形を表した「貞」とを組み合わせて作った字です。

「あらかじめ」頭を使って「用意しておく」ことを表した字です。

「あづける」という意味に使われます。例預金、預託。

「あらかじめ(前もって)」という意味にも使われます。例預言。

例預言

容

五年
画数
筆順
オシ
クシ
六
穴
空
容

成り立ち



「浴(4年632)」の意味の「谷」と、「家」の意味を表した「宍」とを組み合わせて作った字です。

「浴室(おふろ場)」という意味の字です。

「入浴」する所ですから、「入る」「入れる」という意味に使われます。例容器、内容、容量、容積。

「受け入れる(許す)」という意味にも使います。例寛容、包客、容認、許容。

また、「ゆつたりとしている」という意味にも使います。

例従容。

「すがた」という意味にも使います。例容姿、美容。

使い方

▽「預言者、郷里に入れられず」と言われますが、どんなにりっぱな人も、郷里の人からは意外に尊ばれないものです。

▽「預言者、郷里に入れられず」と言われますが、どんなにりっぱな人も、郷里の人からは意外に尊ばれないものです。

熱語例

▽預金(お金を銀行などに預けること。また、「預けたお金」のこと。)

▽定期預金(半年とか一年とか、一定の期間継続して預金すること。長期のものほど利子が高い。)

▽普通預金(いつでも自由に出し入れできる預金のこと)を言います。)

▽預託(託は「任せること。管理などの仕事を預け任せること。」)

▽預言(将来のことを「前もって」言うこと。「預言者郷里に入れられず」は新約聖書のことば。キリスト教では、神の啓示を受けた者のことを「預言者」と言います。)

使い方

▽だれでも、ひとに対し寛容であつてほしいものです。時として腹立たしい思いをさせられることもありますし、欠点が目につくこともあります。でも、自分もひとに対して、同じことをしているかもしれません。自分の欠点をひとに許容してもらえるように、ひとの悪い所も包容するような、寛大さを持ちたいものです。

熟語例

▽容器(入れもの。物を入れる器)

▽内容(中身)

▽容量(中に入れることができる量)

▽容積(「容量」と同じ意味。また、「体積」の意味にもつかいます。)

▽寛容(心が寛大で、人をよく受け入れること。)

▽包客(寛大で、人の欠点を許し、込み込み、受け入れること。)

▽容認(受け入れ、認めること。)

▽許容(許し、受け入れること。)

▽従容(ゆつたりとして落ち着いていること。)

▽容姿(姿かたち。顔や体のかたち)

八三〇

五年

五年